

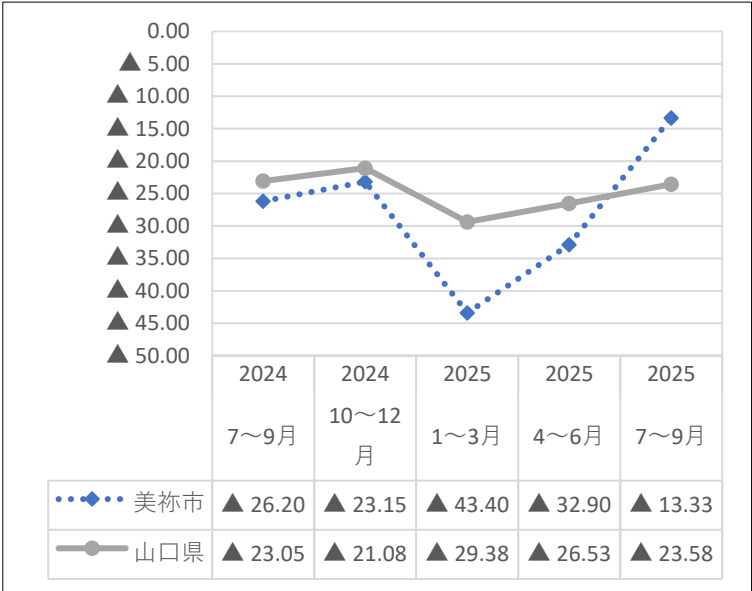
美祢市内景況調査[2025 年 7-9 月期]

1. 概 要

- (1) 回答数：美祢市 15 件（業種内訳：製造業 3 建設業 3 小売業 4 サービス業 5）
山口県 150 件（業種内訳：製造業 29 建設業 29 小売業 42 サービス業 50）
全国 7949 件（業種内訳：製造業 1607 建設業 1230 小売業 2181 サービス業 2931）
- (2) D I（ディー・アイ）：業況や売上、資金繰りなどの各種判断を指数化したものである。各項目について「増加・上昇・好転」の割合から「減少・低下・悪化」の割合を差し引いた値で表している。

2. 業況 D I

[全業種]



美祢市の 2025 年 7～9 月期における業況 D I 値は ▲13.33 と、依然としてマイナス水準にとどまったものの、前年同期比+12.87、前期比+19.57 と、改善基調が続いている。マイナス幅の縮小が進んでおり、市内事業者の景況感は持ち直しの動きがみられる。

業種別では、前期と比較して 製造業(▲33.30)、小売業(▲25.00)、サービス業(▲20.00) の 3 業種が上昇に転じた。一方、建設業は前期と変わらず横ばいの結果となった。複数業種で改善がみられることから、市内経済全体として徐々に回復基調が広がりつつあると考えられる。

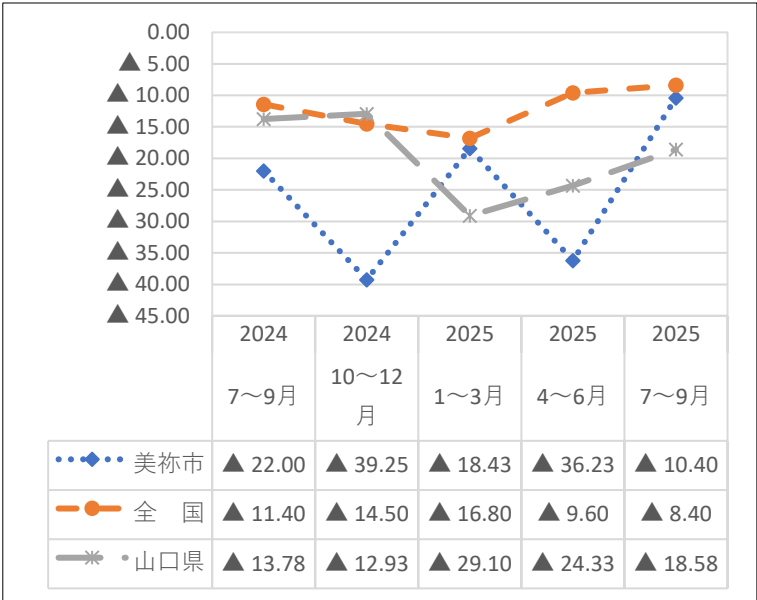
総じて、当期は依然として厳しさを残しつつも、改善の兆しが鮮明になった四半期であった。今後も需要動向や価格転嫁の進捗などを注視しつつ、市内企業の景況感がさらに好転することが期待される。

[業種別]

	D・I(美祢市)				
年	2024 年	2024 年	2025 年	2025 年	2025 年
月	7～9 月	10～12 月	1～3 月	4～6 月	7～9 月
製造業	▲ 71.40	▲ 42.80	▲ 57.10	▲ 66.60	▲ 33.30
建設業	16.60	▲ 16.60	▲ 16.60	0.00	0.00
小売業	▲ 50.00	▲ 16.60	▲ 66.60	▲ 25.00	0.00
サービス業	0.00	▲ 16.60	▲ 33.30	▲ 40.00	▲ 20.00
美祢市	▲ 26.20	▲ 23.15	▲ 43.40	▲ 32.90	▲ 13.33
山口県	▲ 23.05	▲ 21.08	▲ 29.38	▲ 26.53	▲ 23.58

2. 売上DI

[全業種]



美祢市の 2025 年 7～9 月期における売上DI 値は ▲10.40 と、依然としてマイナス水準にとどまったものの、前年同期比+11.60、前期比+25.83と、改善基調が続いている。マイナス幅の縮小が進み、市内事業者の売上面での景況感は持ち直しの動きがみられる。

業種別では、前期と比較して 製造業(+33.30)、小売業(+50.00)、サービス業(+20.00) の3業種が上昇に転じた。一方で、建設業は前期と変わらず横ばいの結果となった。複数業種で改善がみられたことから、市内経済全体として売上面でも回復の動きが広がりつつあると捉えられる。

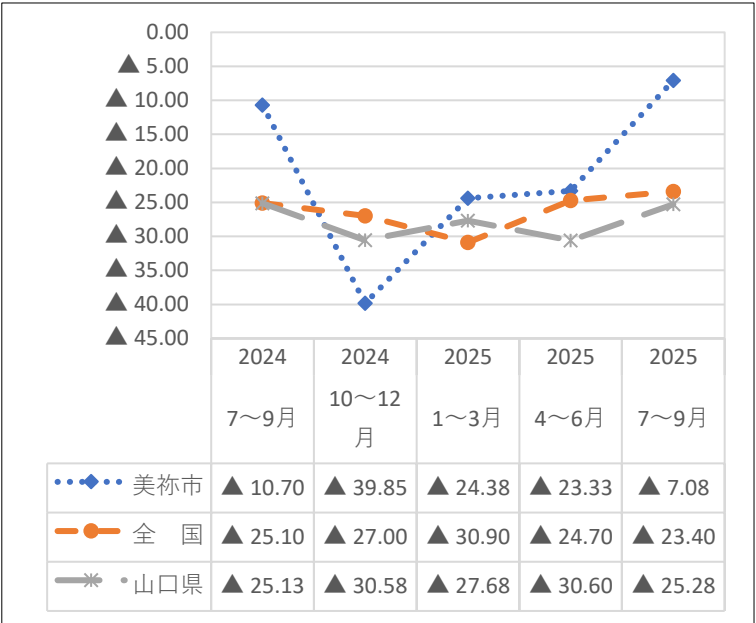
総じて、当期はなお厳しさを残しながらも、売上DI値は改善の兆しがより鮮明となった四半期であった。今後も需要動向や価格転嫁の状況などを注視しつつ、市内企業の売上面環境がさらなる回復へと向かうことが期待される。

[業種別]

	D・I(美祢市)				
年	2024 年	2024 年	2025 年	2025 年	2025 年
月	7～9 月	10～12 月	1～3 月	4～6 月	7～9 月
製造業	▲ 71.40	▲ 57.10	▲ 57.10	▲ 66.60	▲ 33.30
建設業	0.00	▲ 33.30	0.00	▲ 33.30	▲ 33.30
小売業	▲ 66.60	▲ 50.00	▲ 16.60	▲ 25.00	25.00
サービス業	50.00	▲ 16.60	0.00	▲ 20.00	0.00
美祢市	▲ 22.00	▲ 39.25	▲ 18.43	▲ 36.23	▲ 10.40
山口県	▲ 13.78	▲ 12.93	▲ 29.10	▲ 24.33	▲ 18.58
全 国	▲ 11.40	▲ 14.50	▲ 16.80	▲ 9.60	▲ 8.40

4. 採算（経常利益）D I

[全業種]



美祢市の 2025 年 7～9 月期における採算 DI 値は ▲7.08 と依然としてマイナス水準にあるものの、前年同期比+3.62、前期比+16.25と改善が続いている。マイナス幅の縮小が進み、市内事業者の採算面における景況感は持ち直しの動きがみられる。

業種別では、前期と比較して 製造業(+33.30)、小売業(+25.00)、サービス業(+40.00) の 3 業種が上昇した。一方、建設業は(▲33.30)と、減少を示した。複数業種で改善がみられたことから、市内経済全体として採算面でも回復の動きが広がりつつあると考えられる。

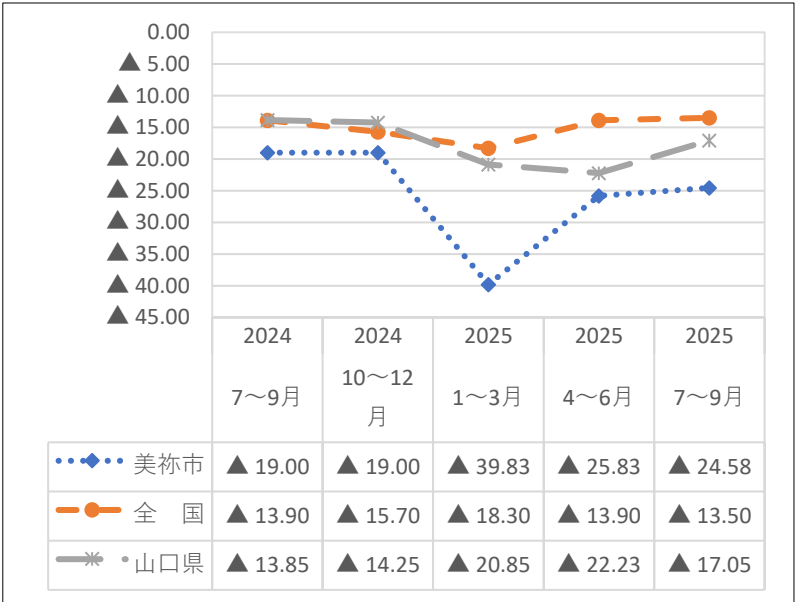
総じて、依然として厳しい環境下にあるものの、当期の採算 DI 値は改善の兆しがより明確となった四半期であった。今後も需要動向や価格転嫁の状況などを注視しつつ、市内企業の採算環境がさらなる回復へと向かうことが期待される。

[業種別]

	D・I(美祢市)				
年	2024 年	2024 年	2025 年	2025 年	2025 年
月	7～9 月	10～12 月	1～3 月	4～6 月	7～9 月
製造業	▲ 42.80	▲ 42.80	▲ 14.20	▲ 66.60	▲ 33.30
建設業	33.30	▲ 33.30	0.00	33.30	0.00
小売業	0.00	▲ 33.30	▲ 50.00	0.00	25.00
サービス業	▲ 33.30	▲ 50.00	▲ 33.30	▲ 60.00	▲ 20.00
美祢市	▲ 10.70	▲ 39.85	▲ 24.38	▲ 23.33	▲ 7.08
山口県	▲ 25.13	▲ 30.58	▲ 27.68	▲ 30.60	▲ 25.28
全 国	▲ 25.10	▲ 27.00	▲ 30.90	▲ 24.70	▲ 23.40

5. 資金繰りDI

[全業種]



2025 年 7～9 月期の美祢市における資金繰りDI 値は▲**24.58**となり、依然としてマイナス水準にとどまっているものの、**前年同期比で▲5.58、前期比では+1.25**と改善傾向が続いた。マイナス幅の縮小によって、市内事業者の資金繰りに対する景況感は、徐々にではあるが持ち直しの兆しが見られる。

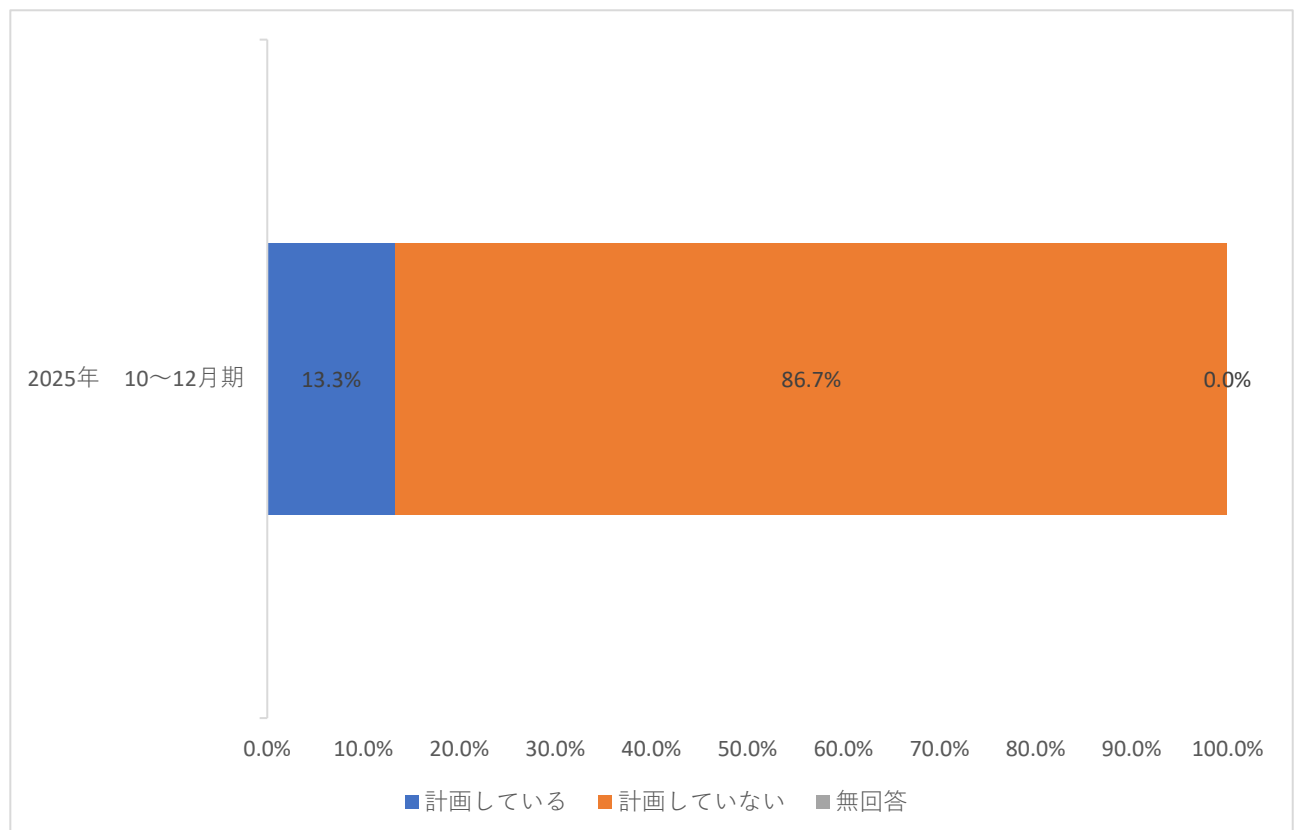
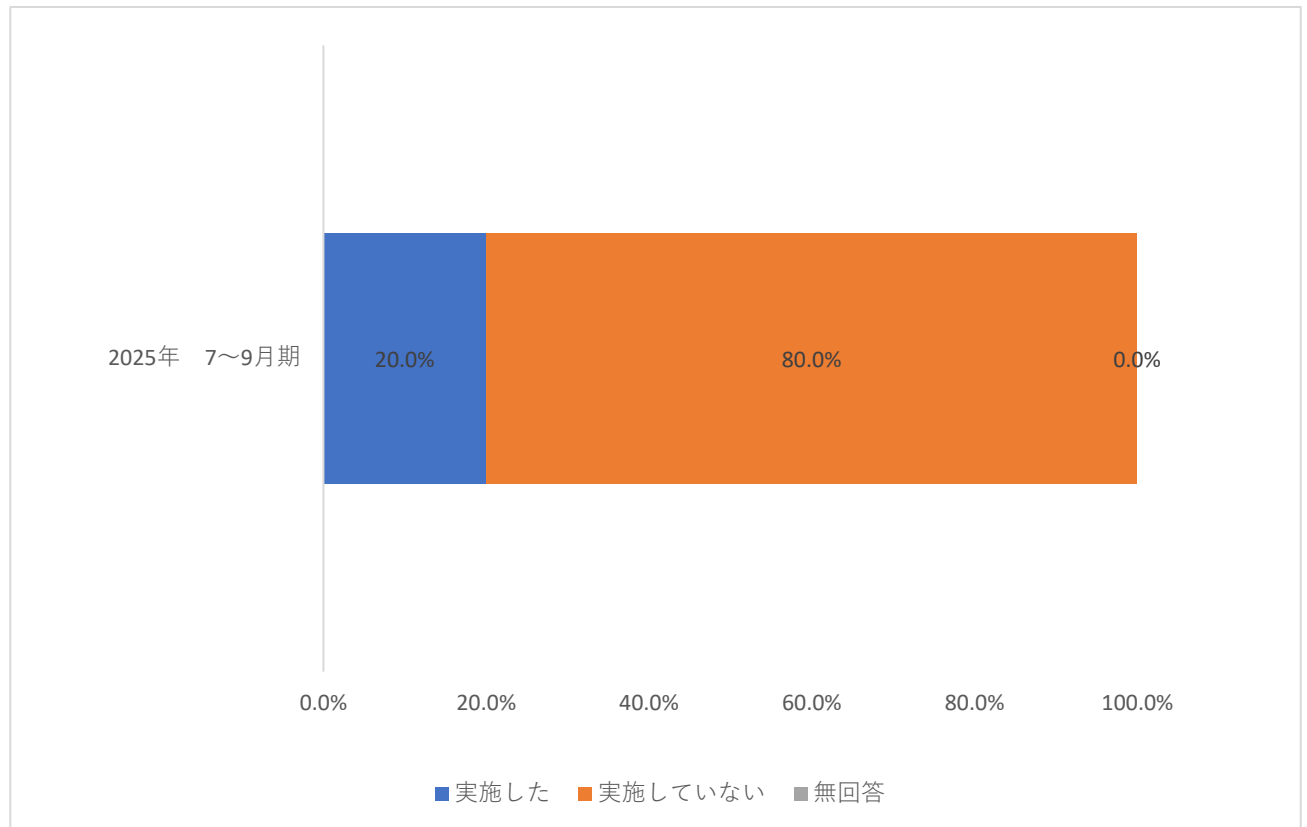
業種別の動向を見ると、前期比で改善したのは **小売業(+20.00)** のみである。一方、**サービス業(▲20.00)** は悪化が見られており、**製造業と建設業は前期からの変動が無く、明確な改善には至っていない**と思われる。

総じて、当期は厳しい状況が続くものの、資金繰りDI 値の改善が着実に進んだ四半期となった。マイナス幅の縮小により、企業の資金繰り環境には明るさが見え始めている。今後も需要動向や価格転嫁の状況などを注視しつつ、さらなる回復が期待される。

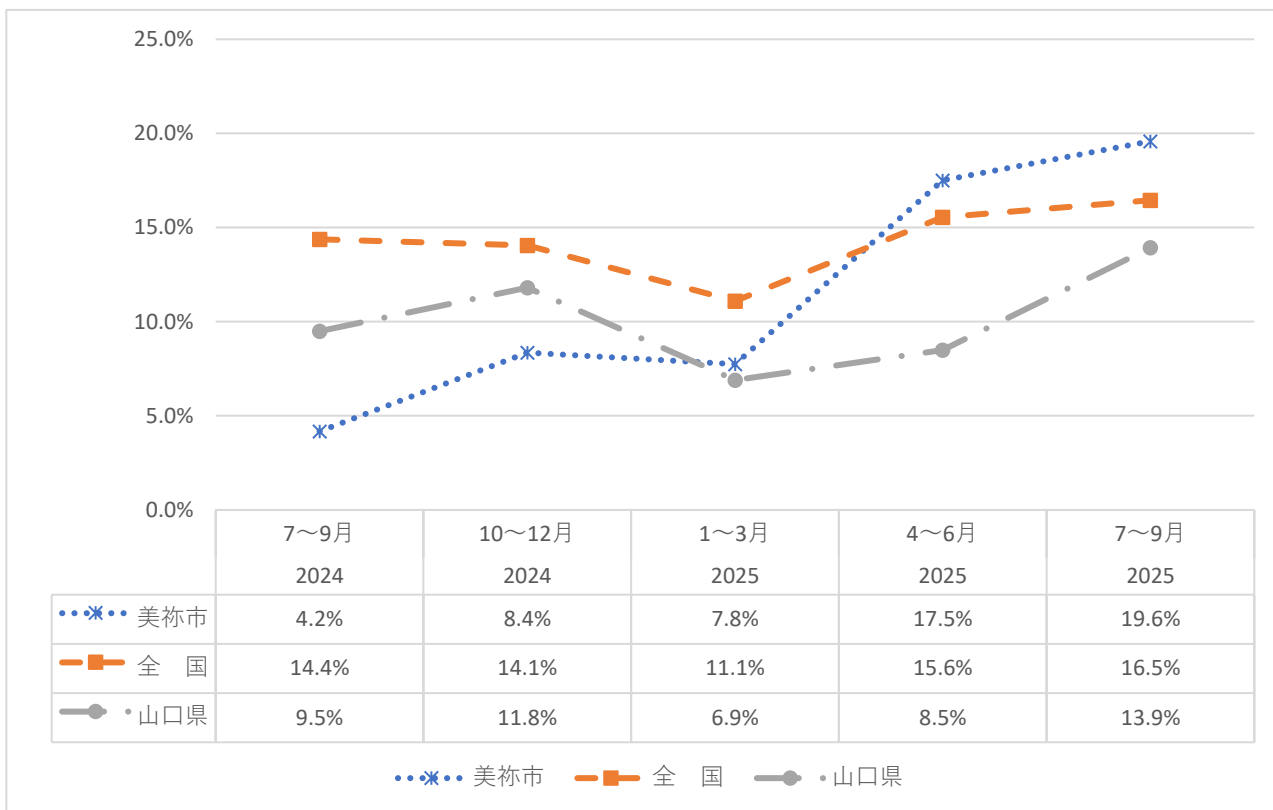
[業種別]

	D・I(美祢市)				
年	2024 年	2024 年	2025 年	2025 年	2025 年
月	7～9 月	10～12 月	1～3 月	4～6 月	7～9 月
製造業	▲ 42.80	▲ 42.80	▲ 42.80	▲ 33.30	▲ 33.30
建設業	0.00	▲ 16.60	▲ 16.60	0.00	0.00
小売業	▲ 16.60	▲ 16.60	▲ 66.60	▲ 50.00	▲ 25.00
サービス業	▲ 16.60	0.00	▲ 33.30	▲ 20.00	▲ 40.00
美祢市	▲ 19.00	▲ 19.00	▲ 39.83	▲ 25.83	▲ 24.58
山口県	▲ 13.85	▲ 14.25	▲ 20.85	▲ 22.23	▲ 17.05
全 国	▲ 13.90	▲ 15.70	▲ 18.30	▲ 13.90	▲ 13.50

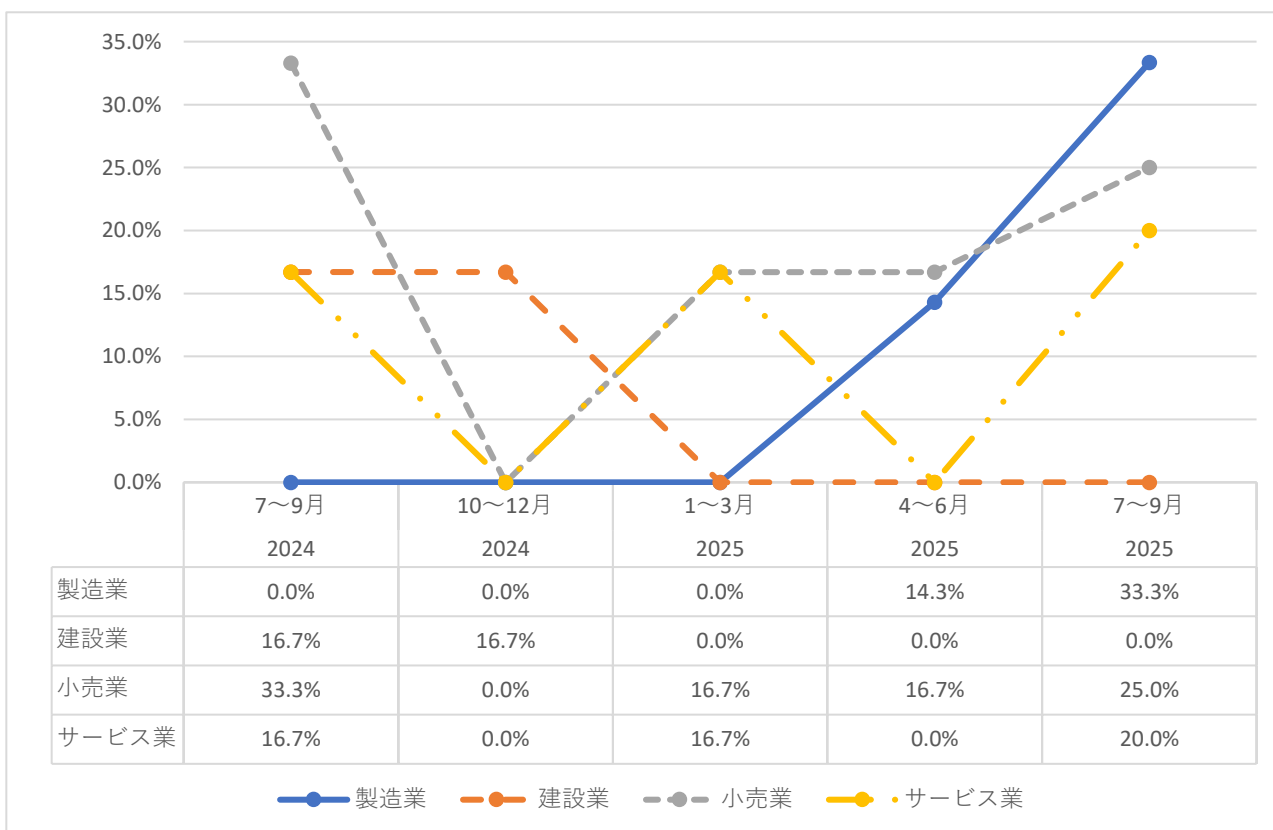
6. 設備投資 [全業種]



[全業種]

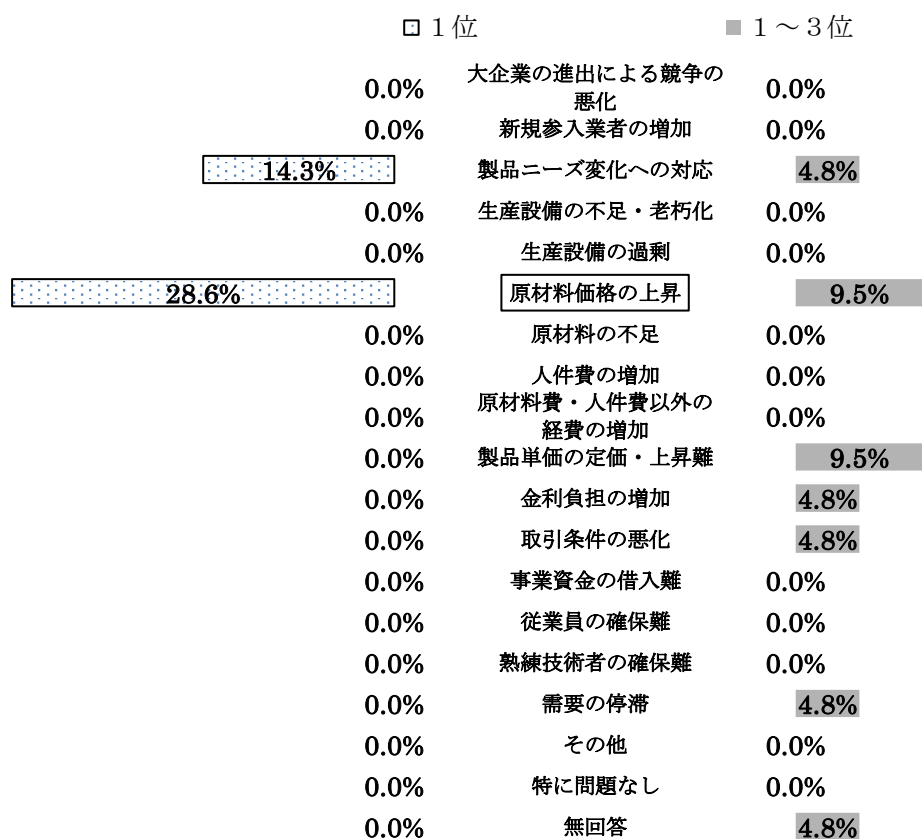


[業種別]

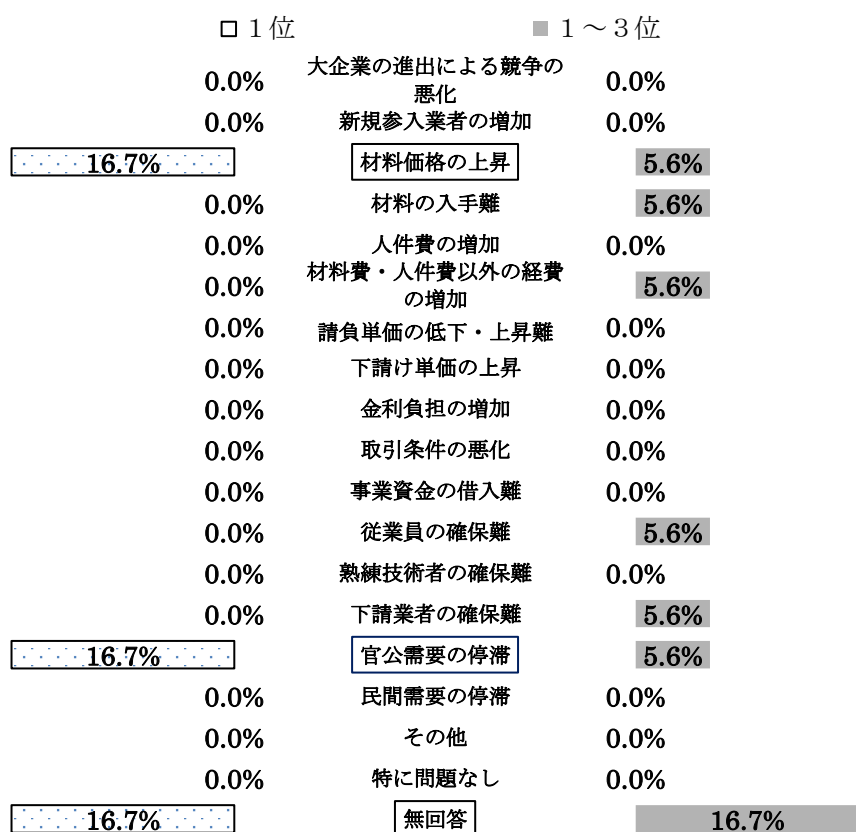


7. 経営上の問題点 ※□: 1位の項目

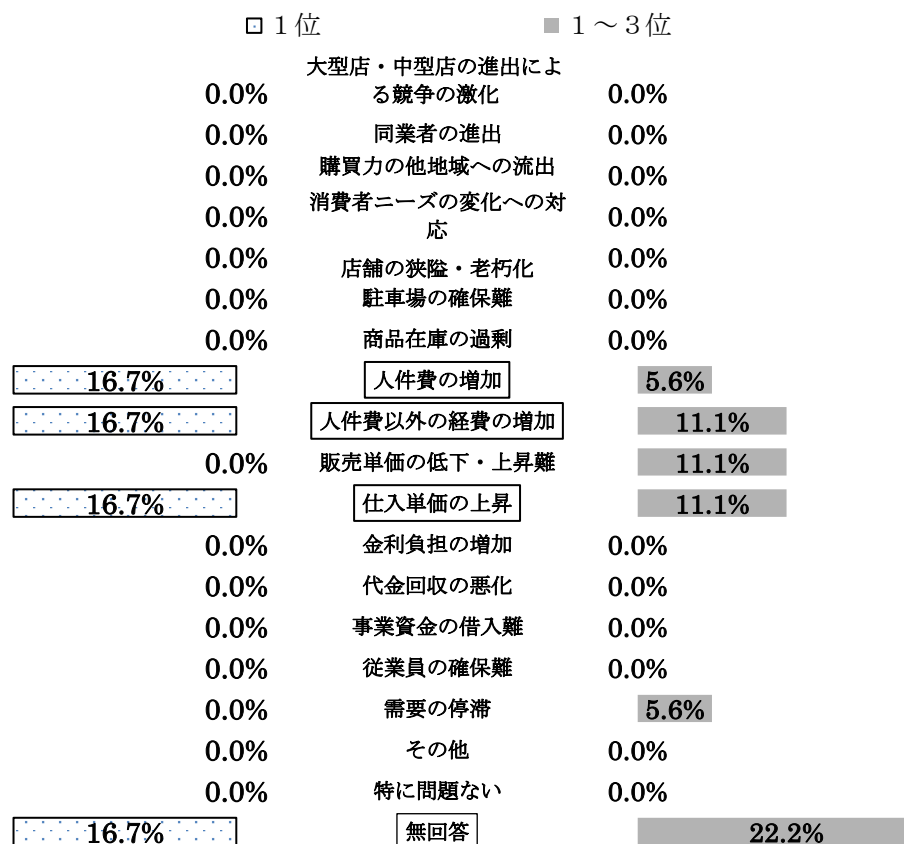
(1)製造業



(2)建設業



(3)小売業



(4)サービス業

